

東北地方太平洋沖地震への対応について

この度の東北地方太平洋沖地震により、被害を受けられた皆様に謹んでお見舞い申し上げます。一日も早い復興を心よりお祈り申し上げます。

2011年3月11日(金)14時46分頃発生した東北地方太平洋沖を震源とする巨大地震に対して、松井建設(株)(社長 松井隆弘)は直ちに本社に中央災害対策本部(本部長:松井社長)を立ち上げ社員の安否確認を行い、3月13日(日)午前中に全員の無事を確認しました。

その後の調査により、東北支店(仙台市青葉区)及び本社・東京支店の関連施設には軽微な被害のみで業務を継続できる状態であることを確認しています。

引き続き、東北・首都圏の施工中物件を始め、これまでに施工した物件の被害状況の確認を続けております。

特に被害の大きかった東北支店に対しては、中央災害対策本部から緊急調査・支援部隊を組織し、3月13日(日)の先遣隊に続き、3月14日(月)には第二次、3月16日(水)に第三次支援隊を緊急支援物資とともに派遣しました。

当社は被害者の方々への支援活動を継続し、併せて、お客様のご相談に対応してまいります。

平成23年3月16日

松井建設株式会社
中央災害対策本部長
社長 松井 隆弘